

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	水道施設危機管理体制構築事業費	担当部局庁	健康局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度	担当課室	水道課	水道課長 石飛 博之			
会計区分	一般会計	施策名	II 2 1 安全で質が高く災害に強い水道を確保する。				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	水道法第40条	関係する計画、通知等	飲料水健康危機管理要領について(平成14年6月28日健水発第0628001号) 都道府県水道地図作成要領について(平成22年7月26日健水発0726第1号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災のような広域災害時に、遠隔地の応援事業体等に対してスムーズな情報連絡を行うことで、適切な応急給水、迅速な災害復旧を可能とする。また、自然災害、水質事故等が発生した際の広域的な水質監視体制の整備や監視結果の施設運用への反映等にも活用する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東日本大震災では被害が広域であったこともあり、被災事業体の情報について、事前の応援事業体での把握や応援拠点での集約が困難で、さらには水道施設の図面等が消失したケースもあり、災害復旧に支障を来した。また、平成24年5月には利根川水系でホルムアルデヒドの水質基準超過事案による広域的な断減水が発生した。 このような広域災害への対応として、情報集約、応援体制の整備等の危機管理体制構築の検討を行う。その検討においては、国土交通省が進めるインフラの施設情報のGIS化等との連携も検討しつつ、全国の水道事業の台帳、図面等を電子化し、効率性、迅速性の向上を図る。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算					10
		補正予算					
		繰越し等					
		計					10
		執行額					
	執行率(%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (26年度)
	47都道府県の水道台帳情報の電子化及び共有	成果実績	%	-	-	-	100
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	簡易情報共有システムの構築	活動実績	-	-	-	-	-
		(当初見込み)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
単位当たりコスト	約20万円	算出根拠	予算額/47都道府県				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金		0.5				
	委員等旅費		0.3				
	庁費		0.3				
	食品等試験検査費		4.3				
	社会保障関係情報化業務庁費		5.0				
	計	0	10				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	水道の危機管理については、近年の震災や水質事故時においても国民の関心や要求は高く、より迅速かつ効率的に対応する体制を整えることは急務である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	地方自治体の枠を越えた広域災害・事故への対応を念頭に置いており、国で体制構築を行うべきものである。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>重要なライフラインの1つである水道の危機管理については、近年の震災や水質事故時においても国民の関心や要求は高く、より迅速かつ効率的に対応する体制を整えることは急務である。</p> <p>また、地方自治体の枠を越えた広域での災害・事故への対応を念頭に置いた危機管理体制を構築するものであり、国で体制構築を行うべきものである。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
－	<p>本事業は、広域災害発生時に、適切な応急給水、迅速な災害復旧を可能とするために、水道施設の図面等の情報集約、応援体制の整備等の危機管理体制構築の検討に必要な経費であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－	－		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	－	平成23年行政事業レビュー	－

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.00	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					